

更新

事業者名	熊本県子ども会連合会
------	------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

子ども会活動を通じた子ども達の健全育成を図る取り組みにSDGsの視点を取り入れた活動をホームページ等で公開することによって会員で共有するシステムを構築している。また、外部の協賛企業との連携を強化し、会員拡大をめざす。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	環境保全、地域貢献活動の実施 【リサイクル活動、清掃活動、募金活動】	実施単位子ども会の割合 2023年82%⇒ 2026年85%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	子ども会をリードする中・高校生のジュニア・リーダー(JL)登録者と安全啓発中級指導の認定者の拡大	①JL登録者 2023年 39名⇒2026年登録50名 ②中級認定者 2023年4名⇒2026年6名
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	協賛企業(ステークホルダー)の拡大	協賛企業数 2023年 37社⇒ 2026年50社

<パートナーシップ>

熊本県下の体験活動を提供されている企業と協賛を結ぶ「協賛事業」を推進する。

- ・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取り組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取り組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	県子ども会連合会に登録の市町村子連において、すべての取組が実施され、目標数値の達成ができた。	実施単位子ども会の割合 2020年77%⇒ 2023年80%	2023年82%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	子ども会をリードする中・高校生のジュニア・リーダー(JL)登録者と安全啓発中級指導の認定者の拡大に取り組んだが、目標は未達であった。	JL登録者50名 中級認定者2020年 3名⇒2023年6名	JL登録者39名(高校生が伸び悩み未達) 中級認定者2023年 4名(認定会への参加を推奨したが、未達)
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	協賛企業(ステークホルダー)の拡大については、順調に拡大することができた。	協賛企業数 2020年 6社⇒ 2023年 12社	2023年37社

- ・「取り組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。